

●事業コンセプト

事業コンセプト

「赤ちゃんから入場できるコンサート」

「いさのおんがくたい」とは？

この企画は、「赤ちゃんから入場できるコンサート」として、演奏者たちが、企画・構成・出演することをコンセプトにしています。

また日ごろ、育児などでクラシックコンサートなどに出かけることがなかなかできない若いお父さんや、お母さん、赤ちゃんからお年寄りまで、身近にあるホールで、気軽に音楽を聴く機会を提供することを目的としています。また、『演奏をとおして、楽器の持つ「生の音」のよさを体感(冒険)してもらえるように』と、若手の演奏者たちが中心になって立ち上げました。

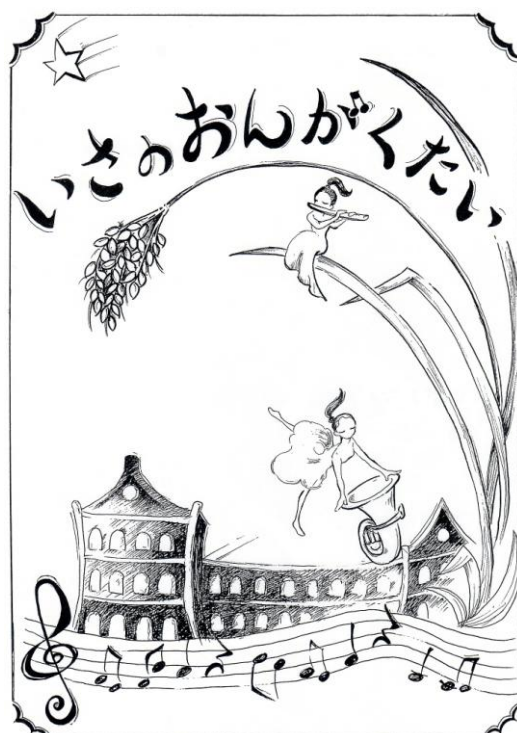
一般にコンサートというと大きな空間(ホール)で、いろいろな照明や音響があつてという大々的なものを想像されると思います。この企画は、照明も音響も最低限で、空間も200人くらいが入る小ホールが会場です。基本は楽器のもつ生の音とホールのもつ響きですから、演奏者を身近に感じることができます。

それぞれのコンサートでは、演奏者の個性と発想を最大限に生かし、曲目やプログラムも、演奏者が演奏したい曲を中心に、演奏者自身が構成します。また、楽器体験等の聴衆参加のコーナーを取り入れたり、聴衆とやりとりを取り入れたり、既成の形式・概念にとらわれず、自由にプログラムを組み立てることができるのも特長です。

また、この一連の事業を通して、聴衆であるお客様には、身近にあるホールで、「目の前で演奏される生の音を聴き、身近な場所で感動を享受する楽しさ」を、味わっていただきたいと考えています。

演奏者(出演者)も、聴衆も、一緒になって気軽に楽しめるコンサートを目指しています。

本事業は、文化芸術振興基本法(平成十三年十二月七日法律第四十八号)の制定趣旨に即して企画・運営し、平成29年度12月末時点で観客動員数 延 7,100名(95公演、内小学生以下約2,300名)の実績となりました。本年度は、19公演(内ミニコンサート10回、講演会等2回、アウトリーチコンサート6回、ホールコンサート1回)を実施中で、平成29年度中に100公演を迎えます。



毎回、このイラストの表紙でプログラムを作成しています。



●「いさのおんがくたい 2018」の概要

- 1 事業名 「いさのおんがくたい 2018」
- 2 主催 伊佐市教育委員会
- 3 企画製作 いさのおんがくたい実行委員会

・【実行委員会のコンセプト】

- 実行委員会は、地元に住居又は活動している演奏者等を中心に構成する。
- 演奏者については、伊佐市文化会館を拠点として、広く一般から募集する。
- 「演奏を楽しみ、音楽に親しむ」機会を創出する。

・【主な活動内容】

- 「いさのおんがくたい」事業の企画・運営
- ミニ・コンサートへの出演・ワークショップの実施
(ミニコンサート:規模は会場も人数も小規模 ワークショップ:体験事業、出前演奏)
- 自団体以外のミニ・コンサートや、ワークショップの運営支援 (相互支援)

「いさのおんがきたい 2018」 出演者募集要項

【出演資格】

- ① 出演者は、主に伊佐市及び鹿児島県内で演奏活動に取り組む個人又は団体とし、プロ・アマは問いません。
- ② 本事業の基本コンセプトは、「赤ちゃんから入場できるコンサート」(未就学児童入場可)です。
- ③ 公演日は、平成 30 年 6 月 1 日から平成 31 年 3 月 10 日までの土・日・祝祭日とします。演奏者の希望をお伺いしてから、相互に調整して決定します。
- ④ 出演時間は、ミニ・コンサートはおおむね 1 時間以内、参加型ワークショップは 2 時間以内とします。
- ⑤ 演奏形態は、ソロ、アンサンブルを問いません。ただし、高校生以下の演奏者のみを中心となる場合は、あらかじめご相談ください。
- ⑥ 楽器使用の場合は、原則アコースティックとし、歌唱の場合は、生声とします。
- ⑦ 当日のプログラム案・会場設営案については、演奏者が直接ホールまたは会場を確認の上、構成してください。(出演が決定しましたら、それぞれの出演者に関する公演日までに、順を追って提出していただく書面等と合わせて、準備物等の一覧を送付します。プログラムの印刷及び必要な広報は、ホール及び実行委員会でも行います。会場設営で人手が必要な場合は、可能な範囲で、ホールと実行委員会がお手伝いします。)
- ⑧ 会場は、原則、伊佐市文化会館小ホールを使用します。他の会場を希望される場合は、事前の打合せ時にご相談ください。(演奏の形態によっては、大ホール舞台上を使用することもあります。)
- ⑨ 使用する楽器等の機材は、グランドピアノを除き、持ち込みとします。搬入・搬出は出演者の責任で行ってください。
- ⑩ 会館備付のピアノは以下の 2 台です。

種類	メーカー	番号	全長
グランドピアノ	ヤマハ	品番:CF 製番:3360200	260 cm
グランドピアノ	ヤマハ	GIII 1813246 E	167 cm

- ⑪ チラシ、広報の内容等については、出演者と実行委員会で調整し、概ねコンサートの 2 ヶ月前までに決定します。リハーサル・準備については、コンサートの 1 ヶ月前までに調整していきます。
- ⑫ 出演が決定しましたら、文書で通知します。決定後は、リハーサル・本番まで、演奏者と実行委員会が相互に打合をしながら、公演当日まで進めていきますので、ご協力ください。

【費用等】

- ① 出演謝金はありません。ミニ・コンサートの入場料は原則無料で行っています。特に入場料を設定された場合は、あらかじめご相談ください。
- ② 出演料は不要です。

- ③ 文化会館の公演及びリハーサル時の会場使用料、備品等使用料は免除されます。その他の経費(飲食等)は出演者の負担でお願いします。なお、練習に伴う施設使用料等は、免除対象とはなりませんので、ご注意ください。
- ④ 著作権許諾に関する手続きは実行委員会で行います。著作権許諾が発生する曲目、プログラム等は、公演の約1ヶ月前までにお知らせください。

【申込方法】

別紙出演申込書を記入のうえ、期日までに、郵送、持参、電子メール又はFAXで、実行委員会事務局へ提出してください。

《提出先》 いさのおんがくたい実行委員会 実行委員長 瀬崎宛 (または事務局宛て)

〒895-2701 伊佐市菱刈前目 2106 番地 伊佐市役所菱刈庁舎文化スポーツ課内

【連絡先】 電話番号 0995-23-1311(内 2322) FAX 番号 0995-26-1055

k-sport@city.isa.lg.jp

【募集に関するお問い合わせ】 実行委員長 瀬崎 宛て

電話番号 0995-23-1311(内 2132)

メール isano.ongakutai@gmail.com

【※切について】

第1回締切 平成30年3月26日(月) ※平成30年6月から平成31年3月出演分

第2回締切 平成30年5月8日(火) ※平成30年8月から平成31年3月出演分

ただし、申込者が予定した回数に達した場合は、第2回目の募集をしない場合もあります。

あらかじめご了承ください。

【その他】

不明な点は、上記連絡先へお問い合わせください。

「いさのおんがくたい」活動実績一覧表(2015年度以降分)

平成30年1月現在

平成30年1月末時点で延べ7,100名(95公演、内小学生以下2,300名)を超えるコンサートとなりました。平成29年度においては、19公演(内、アウトリーチ・コンサート及びワークショップ7回、ホールコンサート1回、研修会3回、を含む)を実施中です。

No.	日程	内容	演奏者(敬称略)	入場者数 (内、小学生以下)
61	H27.6.5 (金)	おんがくのおんがくの種まきコンサート アウトリーチコンサート(ピアノ) ホール・ワークショップ	田村 緑(ピアニスト)	24人
62	H27.6.7 (日)	おんがくのおんがくの種まきコンサート クラシックの伝道師 ピアニスト田村緑の 3才からの本格クラシック	田村 緑(ピアニスト)	220人 (42人)
63	H27.6.14 (日)	ミニコンサート(トランペット)	二反田耕治	32人 (5人)
64	H27.9.6 (日)	ミニコンサート(斉唱、ソロ、デュエット)	ひのきサークル	61人 (16人)
65	H27.10.3 (土)	ミニコンサート(吹奏楽)	いさ吹奏楽団	64人 (12人)
66	H27.12.20 (日)	ミニコンサート((ピアノ、女声合唱)	エミュ、大口明光学園合唱部	55人 (16人)
67	H28.1.30 (土)	ミニコンサート(吹奏楽)	鹿児島信用金庫吹奏学部	69人 (15人)
68	H28.2.20 (土)	ミニコンサート(チューバ)	本倉敬之	17人 (4人)
69	H28.2.27 (土)	ミニコンサート(打楽器マリンバ)	マリンバデュオパレット(橋野清 香、安田奈緒子)	40人 (2人)
70	H28.6.26(日)	ミニ・コンサート (アンサンブル)	くまきちアンサンブル	73人 (20人)
71	H28.7.31(土)	ミニ・ワークショップ	音遊び こんぺいとう	40人 (13人)
72	H28.8.19(金)	企画研修会①	菱川 浩二	5人
73	H28.8.20(土)	企画研修会②	菱川 浩二	3人
74	H28.8.21(日)	企画研修会③	菱川 浩二	9人
75	H28.8.28(日)	ミニ・コンサート (トランペット)	二反田 耕治	51人 (5人)
76	H28.9.24(土)	ミニ・コンサート (管弦アンサンブル)	鹿児島大学管弦楽団	55人 (10人)
77	H28.9.24(土)	ホールワークショップ&ミニ・コンサート	TABASKA & TABASKA Annex	75人 (41人)
78	H28.10.12(水)	アウトリーチコンサート① (ハーブ)	Sheep	25人 (14人)
79	H28.10.13(木)	アウトリーチコンサート② (ハーブ) in 大口明光学園 中等部	Sheep	67人
80	H28.10.13(木)	アウトリーチコンサート③ (ハーブ) in 曾木小学校 3~6年生	Sheep	30人 (20人)
81	H28.10.14(金)	アウトリーチコンサート④ (ハーブ) in 大口明光学園 高等部	Sheep	55人
82	H28.11.12(土)	アウトリーチコンサート(吹奏楽・トランペット) in 南永小	二反田 耕治・いさ吹奏楽団	75人 (20人)

83	H28.11.13(日)	ミニコンサート(吹奏楽)	いさ吹奏楽団	58人 (4人)
84	H28.12.4(日)	ミニコンサート(合唱・アンサンブル)	大口明光学園合唱部・ おとぐるま	27人 (3人)
85	H29.1.14(土)	ミニコンサート(マリンバ)	マリンバデュオ・パレット	44人 (11人)
86	H29.3.4(土)	おんがくの種まきコンサート	Sheep	
87	H29.4.8(土)	ミニコンサート(手話の歌、ピアノ連弾、アリア ソロ)	ひのきサークル	109人 (29人)
88	H29.6.4(日)	ミニコンサート(ピアノ連弾)	エミュ	63 (26人)
89	H29.7.14(金)	講演会「文化事業って何だろう」 ～文化に関する法律と公共のお金の考え方 ～	講師:菱川 浩二	10 (0人)
90	H29.7.15(土)	ワークショップ「コンサートでまちを元気にしよ う！」	講師:菱川 浩二	10 (0人)
91	H29.8.27(日)	ミニコンサート(トランペット)	二反田 耕治	45 (5人)
92	H29.9.9(土)	ミニコンサート(管弦楽)	鹿児島大学学友会管弦楽団	79 (6人)
93	H29.11.5(日)	ミニコンサート(吹奏楽)	いさ吹奏楽団	162 (25人)
94	H26.11.9(日)	アウトリーチコンサート in 南永小学校(吹奏楽 ほか)	大口明光学園 合唱部、吹奏楽部、演 劇部	150 (53人)
95	H29.12.17(日)	種まきコンサート(合唱)	楠声会合唱団 (賛助出演:大口明光学園合唱部、 コーラスブルースカイ、コーラスさざん か)	270 (10人)
96	H30.1.14(日)	ミニコンサート(マリンバ、フルート、ピアノ)	マリンバデュオ パレット	
97	H30.2.4(日)	ミニコンサート(打楽器 マンドリン)	マンドリンアンサンブル <small>ふえりーちえ</small> Felice	
98	H30.2.15(木)	アウトリーチ in 大口幼稚園	江副 友美(ソプラノ)	
99	H30.2.15(木)	アウトリーチ in 大口明光学園	江副 友美(ソプラノ)	
100	H30.2.16(金)	アウトリーチ in 大口保育園	江副 友美(ソプラノ)	
101	H30.2.16(金)	ワークショップ in 大口里保育園	江副 友美(ソプラノ)	
102	H30.2.17(土)	アウトリーチ in 大口明光学園合唱部	江副 友美(ソプラノ)	
103	H30.2.18(日)	ミニコンサート(弦楽(ヴァイオリンとハーブ))	Cantabile(カンタービレ)	
104	H30.3.25(日)	ミュージックセラピストによる音楽ワークショップ	音遊び こんぺいどう	

(アンケートから)

ご来場いただきましたお客様から寄せられたアンケートから、一部をご紹介します。
(原文のまま表記しました。)

- 1時間優雅な時間を過ごさせて頂きました。ありがとうございます。また聴きたいです。楽器に触らせてもらい、緊張しつつも、たのしかったです。(40代 女性)
- 大人数での演奏を近頃は生で聴くことがなかったので、迫力を感じてとても楽しかったです。子どもが知っている曲も沢山あり、楽しんでいました。ふれあいの時間もとても良かったです。(20代 女性)
- 聴き慣れた曲を生で楽しい時間でした。ありがとうございます。ふれあい体験、指揮者体験も面白かったです。音楽はいくつになっても楽しめるので、頑張ってください。(60代 性別不明)
- 皆さんとても素晴らしく、とても楽しい時間を過ごさせていただきありがとうございました。年を重ねても歌う素晴らしさを教わりました。一緒に口ずさみ、またこういう機会をお待ちしております。(60代 女性)
- 子連れで参加しました。子どもに色んなものに興味を持って欲しくて参加しましたが、親の方も楽しませてもらいました。子どもも体をゆらしたり、手拍子をしたり楽しんでいました。(30代 女性)
- 私にとっては親しみある曲ばかりで又、素晴らしい音色。やっぱり生で聴くのはいいですね。心洗われる癒しのひとときでした。またの公演を楽しみにしています。(60代)
- 今日は元気をもらいました。伊佐市に住んでいて、生の演奏を聴く機会がありません。これからも都合がつく限り参加したいです。ミニコンサートを楽しみにしています。(60代)

(演奏者から)

出演者からのコメントをご紹介します。(原文のまま表記しました。)

みなさん、こんにちは。マリンバ duo パレットです。今年、1月に演奏させていただきました♪

いつもより増してカミカミの進行の中、温かい笑顔で皆さん聴いてくださり、本当にありがとうございました。わたしたちも、毎回、伊佐のお客さんの温かさに癒されております。演奏させていただいて、伊佐の皆さんは、音楽が本当に好きなんだなと感じます。

こちら、演奏していて、とても楽しいです！

これからも、たくさんの方に幸せを感じていただけるよう、頑張っていきたいと思っております。

マリンバ duo パレット 橋野清香 安田奈緒子

伊佐で毎月クラシックの魅力発信



本番会場で連弾の練習に余念のない「エミュ」のメンバー
＝伊佐市文化会館

コンサートは、実行委 うしろの010年4月に始
員会（瀬崎広文委員長） 買った。ほぼ毎月開くニミ
が手弁当で企画 運営。ニコンサートは出演者
利用頻度の少ない同市文 を公募。年1回の「おん
化会館を有効活用し、演 がくの種まきコンサ
奏家には発表の場、市民 ト」では県内外からさま
に鑑賞の機会を提供しよ

おんがくたい 50回目演奏会

赤ちゃんから入場できるコンサートを。
伊佐市の若手演奏家らが毎月1回、市民にク
ラシック音楽の魅力伝える「いさのおんが
くたい」コンサートが50回目を迎える。口蹄
疫などの危機を乗り越え、伊佐に音楽の種
をまき続けている。

口蹄疫の危機乗り越え

節目となる21日は、市
内のピアノ講師ら6人で
つくる「エミュ」が出演。
中野卓代表(46)は「50
回も続くなんですごい。
発表の機会を与えてもら
い励みになる。当日はピ
アノによるハーモニを
楽しんで」。瀬崎委員長
は「みんなに支えられて
迎えた50回。今後も伊佐
の音楽の種をまき続けたい」と話す。21日は午後
2時開演。無料。同市文
化会館10995(22)
6320。(谷上英文)



コンサートの様子＝2013年6月、伊
佐市文化会館(伊佐市教委提供)

を招き、演奏会や講習会
を開いている。
コンサート開始直後、
宮崎県で口蹄疫が発生。
イベントの中止が相次ぐ
中、「せっかく始めた活
動が萎縮してしまう。最
大限配慮して演奏機会を
確保しよう」と続けてき
た。

平成 27 年 3 月 18 日、南日本新聞



信守る「いさのおんが
くたい」実行委員会の
企画。児童はランド
ピアノの構造を学んだ
ほか、田村さんが演奏
するピアノの下をくぐ
ったり、取り囲んで寝
そべったりして体全体
で音の響きを感じた。
ムソルグスキー「展
覧会の絵」を聴きなが
ら曲の題材となった絵
を見比べたほか、ハン
ドベルや合唱で共演。
5年の吉元愛織さん
(11)は「ピアノの下を
くぐった時の振動がす
こかった」と喜
んだ。
6月には伊佐
市で田村さんの
コンサートがあ
る。「子供たち
は乗りがよかつ
た。コンサート
がクラシック音
楽に興味を持つ
きっかけとなれ
ばと期待した。
(谷上英文)

ピアノの秘密
演奏家に学ぶ
伊佐・大口小
伊佐市の大口小学校
で12、13日、学校など
で音楽の魅力を紹介す
るピアノの田村緑
さん(写真中央、東京
都)が出前演奏会「お
んがくの種まきコンサ
ート」を開いた。4、
5年生148人は演奏
とともに、「ピアノの
秘密」にも触れた。
手作りコンサートで
市民に音楽の魅力を発
信する「いさのおんが
くたい」実行委員会の
企画。児童はランド
ピアノの構造を学んだ
ほか、田村さんが演奏
するピアノの下をくぐ
ったり、取り囲んで寝
そべったりして体全体
で音の響きを感じた。
ムソルグスキー「展
覧会の絵」を聴きなが
ら曲の題材となった絵
を見比べたほか、ハン
ドベルや合唱で共演。
5年の吉元愛織さん
(11)は「ピアノの下を
くぐった時の振動がす
こかった」と喜
んだ。
6月には伊佐
市で田村さんの
コンサートがあ
る。「子供たち
は乗りがよかつ
た。コンサート
がクラシック音
楽に興味を持つ
きっかけとなれ
ばと期待した。
(谷上英文)

平成 28 年 10 月 24 日 南日本新聞

ハーブの秘密
演奏家に学ぶ
伊佐市に出前演奏会
を開催する「いさのお
んがくたい」実行委員
会は12、14日、市内の
2校で出前演奏会を開
いた。小城通香さん
(26)＝鹿児島市、下野
由貴さん(26)＝同市の
「She
e」が演奏とともに



ハーブについて調べる中学
生＝伊佐市の大口光明学園

ハーブの秘密」を紹
介した。
13日午前は大口光明
学園であり、中学生57
人が参加。演奏の合間
から竹本と答えた。小城
いた。

さんとの「重奏にも挑
戦」、下野さんの指導
で「指痛い」と訴え
ながらも懸命に弦を弾
いた。
3年の濱安佐さん
大崎明日加さんは「弦
がいつぱいあってどれ
を弾くのが迷った。ハ
ープの音は音楽の
のようです」と満
足を。小城さんは「ハ
ープに触れて、親近感
を持つてくれた」と喜
んだ。
(谷上英文)